

## 1 いじめに関する本校の基本方針

いじめは、一部の幼児だけに認められる現象ではなく、すべての幼児に関係する問題である。『いじめ防止のための基本方針』は、特定の個人ではなくすべての幼児を対象とする取り組みである。

『いじめ防止のための基本方針』では、以下のことを幼児の発達に合わせて取り組む。

- 1 安心・安全な学校生活を送ることができる
- 2 一人ひとりが豊かな個性を發揮できる
- 3 自分と他者とを尊重できる

教職員がクラス・学年・学部を越えて情報を共有し、対応を協議し、保護者と連携を取りながら進めることを基本的な考え方とする。

## 2 いじめ防止への取り組み

### (1) いじめ対応チームの全体的な活動

- ① 日常生活の中での観察
- ② 保護者からの訴えへの対応
- ③ 授業、活動中の観察の推進
- ④ 情報の収集、情報交換
- ⑤ 幼稚園教育要領に即した教育活動の展開の推進

### (2) 未然防止に向けた取り組み

- ① 日常の保護者とのやりとり、懇談会、家庭訪問等を通じた保護者との連携
- ② いじめに発展しないための教職員の観察力や意識の向上の推進
- ③ 保護者研修などを通じた保護者への啓発活動
- ④ 人権教育研修などを通じた教職員の専門性の向上の推進
- ⑤ 幼稚園教育要領に即した教育活動の展開の推進

### (3) 発生時の対応

- ① 正確な事実の確認
- ② いじめ対応チーム連絡会議での指導方針の一元化
- ③ 教職員間の共通理解
- ④ 指導、対応

<本校が幼児のみの学校であることから以下のことに留意する>

※1 幼児の発達段階を踏まえた指導であること

※2 幼児の発達・発育過程において起こり得る行動であるかどうかを十分に考察すること

※3 学校重点目標である自立と社会参加を目指す健全な子どもの育成に全力を注ぎ、いじめの加害・被害・見て見ぬふりをつくらぬ教育に取り組むこと

### (4) いじめ防止のための年間計画（別紙）

## いじめ防止のための年間計画

	関係行事・活動	幼児の活動のねらい等	いじめ対応チーム 連絡会議
4月	クラス作り、春の遠足 学年懇談、個別懇談 いじめ対応チーム連絡会議（以後連絡会議）	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生や友達と触れ合い、安定感をもって行動する。</li> <li>親しみをもって日常の挨拶をする。</li> </ul>	いじめ防止基本方針の確認
5月	家庭訪問 動植物の飼育・栽培 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな遊びの中で十分に体を動かす。</li> <li>進んで戸外で遊ぶ。</li> <li>先生や友達と食べることを楽しむ</li> <li>身近な動植物に親しみをもち、生命の尊さに気づき、いたわったり大切にしたりする。</li> </ul>	カウンセリング マインド研修
6月	保健指導 舞子高校との交流 (防災学習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>病気の予防などに必要な活動を進んで行う。</li> <li>友達と楽しく活動する中で、共通の目的を見出したし、工夫したり、協力したりする。</li> <li>災害時などの行動の仕方が分かり、互いに助け合い協力し合うことを学ぶ。</li> </ul>	保護者研修会による子育て支援 ・啓発活動
7月	安全指導、水遊び 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険な場所、危険な遊びなどの行動が分かり安全に気を付けて行動する</li> <li>生活の中で必要な言葉が分かり使う。</li> </ul>	外部講師による 人権教育研修
9月	アルテンハイムとの交流 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者をはじめ地域の人々などの自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみをもつ</li> </ul>	夏休み明けの観察・情報交換
10月	秋の遠足 こばと秋まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然に触れ、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気付く。季節により自然や人間の生活に変化のあることに気付く。</li> <li>友達とのかかわりを深め、思いやりをもつ。</li> </ul>	授業、活動中での観察の推進
11月	学校公開デー 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>したり、聞いたり、見たり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現する。</li> </ul>	授業、活動中での観察の推進
12月	クリスマス会	<ul style="list-style-type: none"> <li>かいたり、つくったりすることを楽しみ、遊びに使ったり飾ったりする。</li> <li>様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりするなどして楽しむ。</li> </ul>	授業、活動中での観察の推進
1月	新年の遊び 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気づき、守ろうとする。</li> </ul>	冬休み明けの観察情報交換
2月	生活発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わう。</li> </ul>	授業、活動中での観察の推進
3月	連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>感動したことを伝え合う楽しさを味わう。</li> </ul>	評価、次年度にむけて